

## 推薦調書（実装部門）

表彰区分	町・村	推薦都道府県	長崎県
地方公共団体名	長崎県南松浦郡新上五島町		
取組名称	モビリティサービスを軸とした次世代型生活モデル形成事業 (SmartGOTO 事業)		
連携自治体、企業、団体等	トヨタ自動車株式会社		
デジタルを活用した取組の概要 (デジタルを活用した取組の全体概要と解決する個別課題の具体的内容)	(種類)	①	(左記が①の場合の分野) 交通
	<p><b>【デジタルを活用した取組の全体概要】</b></p> <p>○公共交通利用者に対し、予約した時間に出発地（自宅等）から目的地まで運行するドア・ツー・ドアの移動と、運行ルート内に別の予約があった場合は最適なルートでの相乗り乗車を可能とする「オンデマンド型乗合タクシー」を提供する。</p> <p>また、モビリティサービスに加え、交通手段利用の主な目的である買い物や通院など、商業分野、医療分野との連携によるスーパーの特売情報などの外出勧奨情報配信と商店街回遊促進、デリバリーサービス（貨客混載）の提供や、オンライン診療やオンライン服薬指導および薬剤配送など、病院の予約や遠隔診療など各種サービスの機能を持った統合的なアプリケーションプラットフォームを提供する。</p> <p><b>【実施に至る経緯・動機】</b></p> <p>○公共交通サービスにおいて、島内中心部から遠隔地への移動、高齢者の外出困難、路線バスへの財政支出の増加、高齢者の免許返納の増加など複雑化した課題を抱えており、高齢化の進行や生活環境の変化、住民の外出形態やニーズの変化に対応した、さらなる公共交通サービスの充実を図るために、ICTを活用した持続可能なモビリティサービスの構築を目指すこととした。</p> <p><b>【解決する課題の具体的内容】</b></p> <p>○島内中心部から遠隔地への移動について、路線バスだと遠方であればあるほど便数が少なく、タクシーだと料金が高いが、「オンデマンド型乗合タクシー」により利用者が使いたい時に使え、料金も路線バス以下に抑えることで、利用者の金銭負担と利便性が向上した。</p> <p>○歩行に支障がある高齢者等にとっては、自宅や目的地からバス停までの移動が外出を困難にしているケースもあったが、出発地から目的地まで運行するドア・ツー・ドアのサービス提供により、外出の負担軽減が図られた。</p> <p>○人口減少により路線バスの利用者数減少の中、公共交通維持のための財政負担が年々増加しているが、本事業により交通需要に対する適切なサービス提供が可能となり効率性が向上した。</p>		

	<p>○プラットフォームに「まちニュース」として町内での催しやスーパーの特売情報を掲載することで、外出を勧奨し高齢者等の情報格差を軽減できた。</p>
<p>デジタルを活用した取組による成果（成果がわかるデータ・数値）</p>	<p>オンデマンド交通利用回数 4, 178回  オンデマンド交通利用者数 4, 489人  アプリユーザー登録者数 583人  ※数値はいずれも令和3年度分（令和3年7月～令和4年3月）</p>
<p>本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<p>本事業の軸である「オンデマンド型乗合タクシー」の予約について、主な利用者は高齢者であるにも関わらず、アプリケーションプラットフォーム（タブレット又はスマートフォン）からのみとした。対策として、各地区説明会の複数回実施や運営事業所におけるサポート、専用タブレットのタッチ感度調節や音声ガイド追加などのユーザーインターフェースの改良などに取り組んだ。また、利用者情報にQRコードを用いることで、予約時と乗降時における利用者照合の簡潔化を可能にした。</p>
<p>今後の展望</p>	<p>オンデマンド交通対象地区の拡大や買い物支援（利用できる店舗・商品）の拡充、医療分野との連携、高齢者見守り機能の追加など、より充実した統合的なプラットフォームを開発する。  また、新交通システムの運用実績及び収集したデータ分析の結果や協議会での検証など、これまでの取り組みを踏まえ、地域住民及び関係団体や事業者等との連携により、自立できる運営体制を構築する。</p>

## SmartGOTO プラットフォームで実現できること



“自治体” や “地域の事業者” と連携（B2G&B）、  
SmartCity化（ヒト・モノ・情報の高効率循環）を実現できるプラットフォームの構築